

千年カルテ：次世代医療基盤法に基づく 医療情報の多角的利用と今後の展開

講師

一般社団法人ライフデータイニシアティブ代表理事
京都大学・宮崎大学 名誉教授
日本医療情報学会 名誉会員



よしはら ひろゆき
吉原 博幸 先生

日時

2月28日 **水** 18時～19時

場所

医学部記念会館2階ホール

※ ハイブリッド開催いたします。
※ 対面参加の場合はマスク着用をお願いいたします。

対面

Zoom

対象

教職員・学生

[東海国立大学機構、岐阜薬科大学]

プログラム

全体司会	矢部 大介	岐阜大学大学院医学系研究科 教授
開会挨拶	水野 正明	健康医療ライフデザイン統合研究教育拠点長
講演	講師 吉原 博幸 先生 座長 秋山 治彦	岐阜大学医学部附属病院長
プレゼン	小林 慎治	岐阜大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究推進センター 特任講師
閉会挨拶	山口 瞬	岐阜大学大学院医学系研究科長・医学部長

申込

お申込みは 開催当日までに 右のQRコード または 下のURL から
申込先：<https://forms.office.com/r/gzWzAn2aDP>



主催

健康医療ライフデザイン統合研究教育拠点（C-REX）

共催

One Medicine 創薬シーズ開発・育成研究教育拠点（COMIT）

C-REX 東海国立大学機構
健康医療ライフデザイン
統合研究教育拠点

COMIT 東海国立大学機構
One Medicine 創薬シーズ開発・育成研究教育拠点
Center for One Medicine Innovative Translational Research

問合せ先

岐阜大学医学部総務係
Tel：058-230-6053 E-mail：igakubu@t.gifu-u.ac.jp

MAKE NEW STANDARDS.
**東海国立
大学機構**

岐阜大学

千年カルテ：次世代医療基盤法に基づく 医療情報の多角的利用と今後の展開

抄録

千年カルテ（日本初の本格的EHR、二次利用システム）

地球上どこからでも、患者、医師が診療情報を参照できる。このシステムの実現のため、次世代医療基盤法のもと立ち上げたのが「千年カルテ」である。蓄積された医療情報の二次利用によって、医療の質向上、臨床研究利用を推進するのも大きな目標だ。2018年5月11日に施行された「次世代医療基盤法」により、（一社）ライフデータイニシアティブ（LDI）が2019年12月19日に「認定匿名加工医療情報作成事業者」に認定され、2024年1月現在、千年カルテへの接続医療機関数は118、登録患者数は約900万人（ユニーク）に達する。有償での二次利用実績は30を超えている。

吉原 博幸 先生

一般社団法人ライフデータイニシアティブ代表理事
京都大学・宮崎大学 名誉教授
日本医療情報学会 名誉会員

略歴

1949年長崎県佐世保市生まれ。

大阪大学で有機化学、宮崎医科大学で医学を学び、生理学で学位（医学博士）、1995年まで外科（消化器外科）。その後、医療情報学分野へ。1995年より宮崎医科大学、2000年より熊本大学、2003年より京都大学で医療情報学教授を務める。2013年に京都大学を退任後、京都大学大学院（情報学研究科、のちに医学研究科）でEHR共同研究講座を主宰し現在に至る。

2014.4～2016.3まで宮崎大学理事・病院長。1995年より医療情報の共通化・標準化プロジェクト（MML: Medical Markup Language）、2001年より第1次EHRプロジェクト（Dolphin Project）、2015年より第2次EHRプロジェクト（千年カルテ）を開始。2018年より、LDI代表理事。

京都大学・宮崎大学名誉教授、順天堂大学客員教授。